

# ちびっこ チャンピオン

## 「雨の日のおさんぽたのしいね」

えの木保育園のなかよしたち

(左から)

くまがい あや なさん (5さい)  
 の ろ ゆ う とくん (5さい)  
 おかむら み おさん (5さい)  
 ふくさわ ゆ き とくん (5さい)  
 あきもと ま おさん (5さい)  
 さとう ただやすくん (5さい)

このコーナーでは、元気いっぱいな園児達の作品をご紹介します。



深浦町の花



福寿草  
深浦町の木



榎  
深浦町の鳥



カモメ



このコーナーでは誕生日を迎えたちびっこ達をご紹介します



西崎 なのかちゃん  
 (創作) H30/6/1生  
 「植物や生き物についても詳しいよね! 大好きだよ!」



大川 海惟ちゃん  
 (北金ヶ沢) H30/6/2生  
 「5歳もかわいいうまなまんで☆ 誕生日おめでとう!」

### 草創教育長の

### 「今月の一枚」

#### 海岸のゴミ

気分も新たに、教育長の草創文士です。

再任に伴って、またこのコーナーも任せました。

今後とも愛読ください、と言えるほど、価値ある内容を発信している訳でもありません。

それでも、ほぼ「忖度」おせいで、「ファンです」、「毎月『今月の一枚』から読み始めます」、「今月の記事は痛快だった」と言ってくれる人もいて慰められます。

辛口で多いのが、次の二つ。

・文字が小さく読みづらい。  
 ・絵をもっと大きく。

御意! 今回は、ご指南通り、字も絵も大きくしてみます。字数も減らします。

絵は、ニッコウキスゲの咲く今頃の行合崎。

私のよなお絵かき下素人には、どこの岬も絵になります。荒い岩肌の突端と白い波と碧い海、おまけに花や灯台なんかもあればさらに絵心が刺激されます。

でも、いつも水を差すのが、海岸を埋めつくす大量のゴミです。

ここ行合崎もプラゴミ、容器ゴミ等一面にしきつめられていました。

かん違いしがちですが、これは、海に直接捨てられたものより、陸上で発生したゴミが川や水路を通じて海に流出したものが圧倒的に

多いはず。子どもたちが外でポイ捨てしたゴミも混じっているかもしれません。

どの学校でも、奉仕活動の環境として、海岸や道路のゴミ拾いが行われます。私は、よく子どもたちにごつ言ったものです。

これからあなたが拾うゴミは、自分が捨てたゴミではないと言い切れますか。他の人が汚した場所をきれいにするなら「ボランティア」ですが、自分が汚した場所をきれいにするのは「つくない」です。

西浜の子どもたちも、見ているとけっこうポイ捨てしています。衛生意識が十分に育ってはいないのです。

ボランティアの名のもと、安易に善人づらなさせてはいけません。実は自分の中にも潜んでいる「悪」に、注意深く目を向けさせることも教育だと思えます。

(教育長 草創 文人)

